

協働事業報告書

【事業名】	多世代交流事業		
市担当課	高齢者いきいき課		
団体名	学生団体ニューコロンブス		
事業実施期間	令和 6 年(2024 年) 11 月 14 日 ~ 令和 7 年(2025 年) 3 月 31 日		
事業費	299,563 円	負担金額	299,563 円
事業目的	・高齢者の健康増進や生きがいづくりが増進されること ・高齢者の社会参加を促し、生きがいを高めるとともに、子どもたちの視野を広げ、地域や社会に対する関心・理解を深めること ・世代を越えた交流を図ることにより、長寿社会への理解と認識を深めること		
	【達成できた点】 ・スマホ教室を8日間開催し、高齢者のデジタルデバイド解消の一助となるとともに、講師の学生と高齢者との交流の場となった。 ・スマホ教室参加者へのアンケートでも、「若い皆様とのコミュニケーションはとても楽しかったです。」や「またこのような企画が有ると助かります。」等、多世代交流への関心の高まりや生きがいづくりの増進が伺えた。 【達成できなかった点】 ・スマホ教室の実施回数は会場の都合により、8日間、16 回の開催となった。 ・老人福祉センターにおけるイベントでは、高齢者の参加者が少ないものもあった。		
事業の 成果目標 (数値目標)	・12 月～3月のうち 10 日間、スマホ教室を 20 回(1 日 2 回)開催する。 ・スマホ教室周知のためのチラシを作成し、1 日あたり 10 人の参加者を目標とする。		
	【実績】 ・スマホ教室を8日間、16 回開催した。 ・スマホ教室周知のためのチラシを月ごとに作成した。 ・1 日あたり1～10人の参加者があった。		
事業概要	・市内の寺社、カフェや銭湯等でのスマホ教室の開催 ・老人福祉センターにおいて、新たなイベントとして e スポーツ等を開催		
事業実施の 実績	【実績】 ○市の役割 ・老人福祉センターの多世代交流事業の専任職員との意見交換の場の設定 ・事業周知(記者発表、広報かまくら・広報板・市公式 SNS での発信、公共施設へのチラシ配布、近隣駅へのポスター掲示依頼) ○市民活動団体の役割 ・スマホ教室開催場所の管理者への協力依頼、日時調整 ・スマホ教室の講師 ・事業実施のためのチラシ作成、周知 ・イベントの企画及び実施に必要な用具の準備 ○具体的に行ったこと・時期 1. 協定書締結・記者発表・HP 掲載／11 月 2. スマホ教室の周知(広報かまくら掲載、広報板貼付、チラシ配架、近隣駅へのポスター掲示依頼)／12 月～3月 3. スマホ教室を 16 回(8 日間×各2回)開催(12/7、12/19、1/16、1/30、2/13、2/22、3/4、3/13) 4. 老人福祉センターにおけるイベント周知(広報かまくら掲載、広報板貼付、チラシ配架、LINE による情報配信)／1月・3月 5. 老人福祉センターにおいて e スポーツ・昔遊び(1/12)及びそば打ち教室(3/29)計 2 日間開催		